

ポラロックⅡ型 施工要領書



2024年9月30日



株式会社 総合開発
コンクリート事業部

1. 掘削・基面整正

設計図に示されているとおりの掘削及び基面整正を行います。

2. 基礎工

所定の基礎工（基礎ブロックや現場打基礎コンクリート）を設けます。



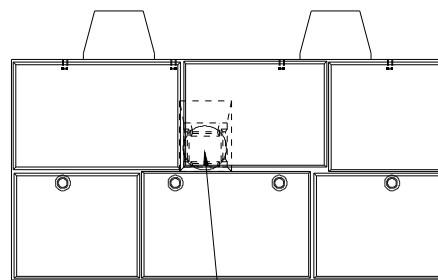
3. 製品据付

専用の吊り具でブロックを吊り上げ、通り・高さ・勾配を確認しながら所定の位置に据付けます。【参考資料①】

※ブロックの配列は布積みとします。

※水抜きパイプを設置する場合は、予めブロック中央の水抜き箇所を製品前面よりハンマー等を用いてノックアウトしておきます。

【製品ノックアウトについて】



ノックアウト位置



4. 胴込め・裏込め材

1段毎に胴込め・裏込めコンクリートを打設、締め固めを行い充填します。

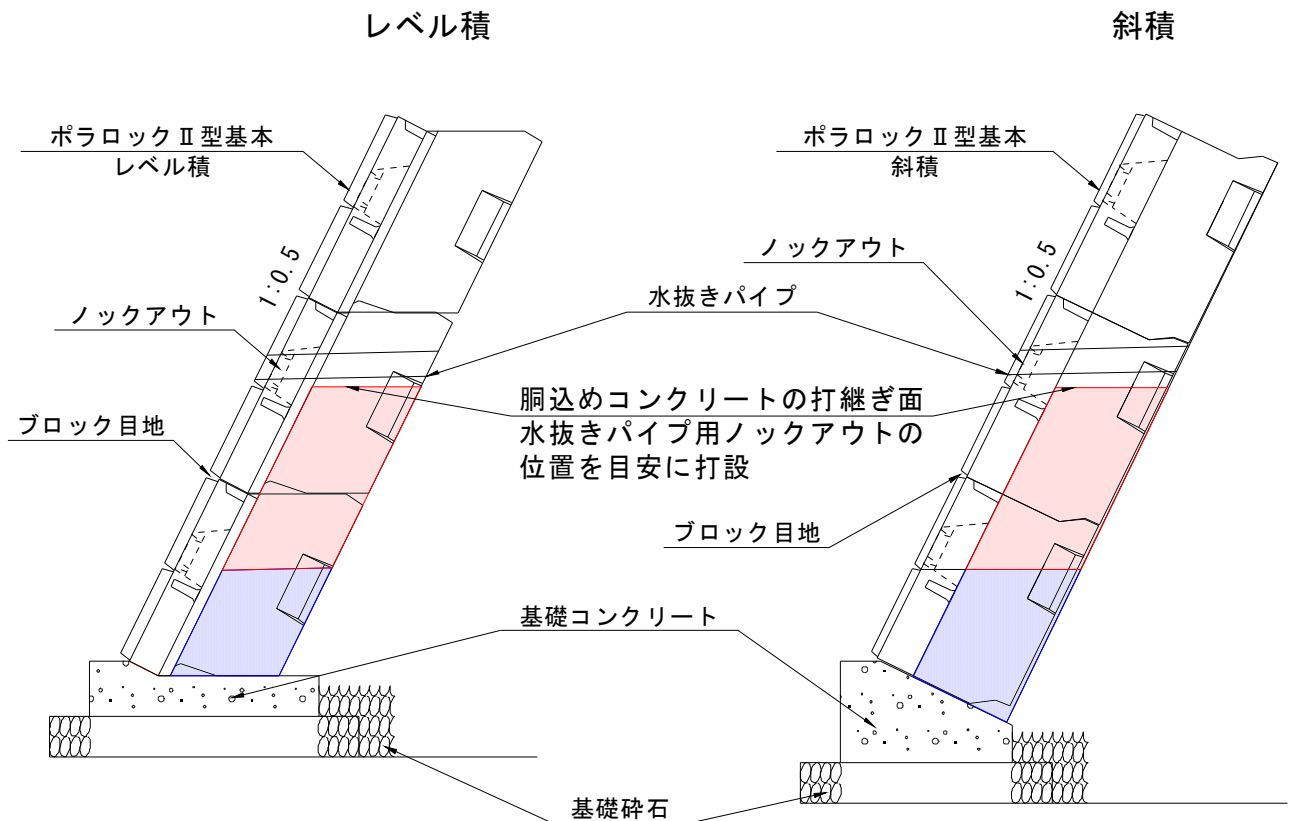
※ブロックどうしの接合部と胴込めコンクリートの打ち継ぎ面が、重ならないように胴込めコンクリートを打設してください。



一段目設置状況



胴込めコンクリートの打ち継ぎ面は、ブロック目地と一致しないようブロック中央付近として下さい。



5. 2段目以降および天端工

2段目以降も1段目と同様の要領で施工します。

設計書に従い所定の天端工を設けます。





※天端に調整パネルを使用する場合は、所定の寸法にカットし予め下段の胴込コンクリートに施した差し筋と溶接等で固定します。

※パネルに取り付けるボルトはできるだけ寸切ボルトを使用して、樹脂インサートと離れた位置で溶接してください。



【参考資料①】

ポラロックⅡ型の吊り具について

<p>① 製品上部のスリット部に合うように吊り具を差し込む。製品は、工場にて面が上の状態で出荷されます。</p>	<p>② 製品背面の穴に吊り具を差し込み上に引き上げる。</p>
	
<p>③ 吊り具を引き上げた状態で全面の吊り具固定治具を回転し、保持する。</p>	<p>④ 前面の吊りフックにて製品を吊り上げる。</p>
	
<p>⑤ 地面に仮置きし、所定の勾配の位置にフックを付け替える</p>	<p>⑥ 製品を起こしながら吊り上げる。</p>
